



スタートと同時に一斉に走り出す団員。競技は「ポンプ車」「可搬（リアカー）」「積載車」の3つに分かれ行われる。ポンプ操作、ホース結合、筒先操作など、それぞれの役割全てに俊敏さと正確性が求められる。

筒先操作では、水圧に負けないよう数人が筒先を握り、約20m先の標的を狙う。



# 一路邁進、目指せ標的！

## 阿蘇市消防団通常点検・標的落とし競技大会

2年に1度開催される標的落とし競技大会が8月9日、内牧遊水地で開かれました。この競技は火事場を想定した機械器具操作などの訓練を兼ね、いかに早く標的を落とすかを競うもので、団員は約20mの高さに吊るされた標的（2つのボール）をめがけ放水し、酷暑で照りつける太陽をもものともせず、遊水地を駆け巡りました。



## 大会結果



### ●通常点検「規律の部」

第1位 乙姫・下西黒川・黒川千丁  
(第9分団第5部)

第2位 南黒川・元黒川・上西黒川  
(第9分団第4部)

第3位 東1・2・3区・分1・2・3区  
(第2分団第1部)

### ●標的落し「ポンプ車の部」

第1位 内牧4区・小里  
(第12分団第1部第2班)

### ●標的落し「可搬の部」

第1位 道尻  
(第9分団第1部第3班)

第2位 古城5の1・5の2区  
(第4分団第2部第1班)

第3位 跡ヶ瀬  
(第11分団第2部第1班)

### ●標的落し「積載車の部」

第1位 車帰  
(第10分団第2部第2班)

第2位 塩塚  
(第1分団第1部第2班)

第3位 北1・2区  
(第1分団第1部第3班)



通常点検(写真左)は、指揮者の掛け声に合わせて節度ある動作で整列する。服装の乱れや動作一つ一つを市長らが確認し、厳しい審査が行われる。

この点検は標的落し競技と操法競技大会時に毎年行われるもので、消防の基礎ともいえる重要な訓練として位置付けられる。

